

## 単元名 音楽ランド(1) (選択教材)野にさく花のように

配当時間 3時間

- 単元の目標 (1) 曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて自然で無理のない声で歌うことができる。
- (2) 旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつことができる。
- (3) 歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

## 標準的な展開例

06070108\_001

【教材名】野にさく花のように (歌唱)

(P. 68)

【準備等】範唱CD

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～3 「野にさく花のように」を気持ちを込めて歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 範唱CDを聴き、学習課題をつかむ。</li> <li>★ 言葉を大切にしながら気持ちをこめて歌おう <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 曲の感じをつかむ。</li> </ul> </li> <li>○ 上声部を歌う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 演奏の順番を確認する。</li> <li>・ 聴唱法で上声部を歌う。</li> </ul> </li> <li>○ 下声部を歌う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 聴唱法で下声部を歌う。</li> </ul> </li> <li>○ 響きに気を付けて二部合唱をする。</li> <li>○ 歌詞の内容を理解して、気持ちを込めて二部合唱をする <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歌詞を朗読し、内容をつかむ。</li> <li>・ 言葉を大切にしながら気持ちを込めて歌う。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他の楽曲も学習する場合は、1～2時間で終えるように内容を選択するとよい。</li> <li>・ テレビドラマの主題歌として親しまれた曲である。</li> <li>・ さわやかな曲調や途中から二部合唱になることを押さえる。</li> <li>・ セーニョ記号、D. S. (ダル・セーニョ)、コーダの説明をして演奏の順番を確認する。</li> <li>・ フレーズごとに聴唱法で歌い、旋律の反復・変化に気付かせる。</li> <li>【共通事項】旋律</li> <li>【評】曲想と旋律など音楽の構造や、曲想と歌詞の内容とを関わらせながら歌う活動を通して「知識」を評価する。</li> <li>・ 最後の小節（「しるのです」の所）は主旋律になっていることを確認する。</li> <li>・ 同じ音が続くので、音程に気を付けさせる。</li> <li>・ 二部に分かれる音を伸ばして歌い、響きを確かめさせる。特にアからイに入る「そんな」の所の音程に気を付けさせる。</li> <li>・ 同じ音が連続する場合は、音が下がらないように意識させる。</li> <li>【共通事項】音の重なり</li> <li>【評】歌詞や曲の特徴を生かして歌う活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> <li>・ 「風に吹かれて」「雨に打たれて」の情景を想像させ、「さわやか」「なごやか」との対比を考えさせる。</li> <li>・ 大切にしたい言葉や作詞者が伝えたいことを考えさせて、強弱表現に結び付けていく。</li> <li>・ 「はな」「ひかれて」「ふと」などのハ行の言葉を明瞭に、「けなげな」「なごやか」などガ行の言葉は鼻濁音で歌わせ、美しく発音させる。鼻濁音を意識させるには「N」を前に付けさせるとよい。ガの場合は「NGA」と発音させる。</li> <li>【評】旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲想にふさわしい表現を工夫する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。</li> <li>【評】各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて歌う活動を通して「技能」を評価する。</li> </ul>

【 備 考 】